

12-8right

八蔵妻出産に付見舞として梅ヶ枝でんぶ一□を遣す
十一日午 陰漸晴
八蔵方産賀に行き賀品五方を投す、同人より魚肉を贈らる
十二日未 陰夕雨意
八蔵方出産三ツ目賀糕(※)贈り越す、猶、すたこ□一尾を贈らる、経師職幸?
桃実二小籠携え来る
十三日申 陰午前より晴
常司方より□茄子、八蔵より次郎へ花?□数種贈らる
十四日酉 晴漸陰

12-8left

両児を携え二婢を随へ田越□□へ縁日也、□る桃実を買入、常司方へも分與(与)す
十五日戌 陰朝より雨断続、夜暴雨
横地六来り、村方神事に付、挙家迎へのた免(め)来りし歟(か)、常司方より手製の豆腐にか
ら等
贈り越す、今朝横地の招に応し妻儀、次郎を伴ひ一婢を随え行く緋ゴローフク
六袱(ふくさ)地を投す、常司案内旁(かたがた)同道
十六日亥 雨意濃 無記事
十七日子 雨意午下雨 無記事
十八日丑 雨意漸晴
□□伯母一回忌速夜に付、牡丹糕(餅)を製し常司方並常奴態(わざわざ)小猴(猿)等にも分與
(与)す、常司

*0:人名(常司?)、親族のだけか)

*2:糕、ハコ、餅?

□印は解読未了の文字です。私の実力ではすぐ解読はできません。